

補助金交付申請書

令和〇〇年7月5日

川西市長様

提出する日付を記入

(申請者) (〒666-8501)
住所 川西市中央町12-1
団体名
代表者名 川西金太郎 印
(上記代理人) (〒666-0000)
住所 川西市〇〇1丁目〇〇-〇〇
氏名 清和建設(株)一級建築士事務所 印
丸山みどり
(連絡先の電話番号 072-000-0000)
(連絡先のFAX番号 072-000-0000)

令和〇〇年度において、川西市住宅耐震改修促進事業（住宅耐震改修工事費補助）を下記のとおり実施したいので、補助金 1,000,000 円を交付願いたく川西市住宅耐震改修促進事業実施要綱第5条の規定により、関係書類を添えて申請します。

記

収支予算書の補助金の額を記入

1. 事業の内容及び経費区分（別記）

契約予定日を記入

2. 事業の着手年月日 令和〇〇年8月1日（予定）
事業の完了年月日 令和〇〇年9月20日（予定）

代金の支払予定日を記入

3. 添付書類

- 耐震診断・耐震改修計画策定住宅概要書（様式第耐震1-1号）
- 住宅の所有者及び建築年月が確認できる書類
- 住宅の付近見取り図
- 耐震診断・耐震改修計画策定費用の見積書
- 区分所有の共同住宅である場合は次に掲げる書類
 - 交付申請内容を行うことについて管理組合の議決等を経たことを証する書類
 - 戸数及び住戸ごとの専用面積が確認できる書類
 - 管理組合の理事長等が代表して申請する場合は、理事長等であることを証する書類
 - 店舗併用住宅である場合は、住宅に関する部分の補助対象経費の算定に必要な書類
- 委任状（代理人が申請手続を行う場合）

収 支 予 算 書

1 収入の部

科 目	予 算 額	摘 要
市補助金	1,000,000 円	市補助金を除いた額を記入
自己資金	1,592,000 円	
	円	
計	2,592,000 円	

補助金算定書（様式第耐震2号）で算定した補助額を記入

補助対象金額を記入

2 支出の部

科 目	予 算 額	摘 要
耐震改修工事	2,592,000 円	全体見積額 3,456,000円
		補助対象金額以外も含めた全体金額を記入 見積書の金額と一致
計	2,592,000 円	

補助対象金額を記入

(注) 収支の計はそれぞれ一致する。

(注) 予算額は、補助対象となる額を記入すること。

(注) 支出の部の摘要欄には補助対象外も含めた額（契約額）を記入すること。

(注) 業者からのキャッシュバックやクーポン券等の実質的な値引き額は補助対象外となる。

耐震改修工事住宅概要書（個表）

(住宅耐震改修工事費補助)

住宅の名称	川西 金太郎 邸		地番を記入
住宅の所在地 (地番)	川西市中央町12番1号		1 申請者の住所と同一 2 申請者の住所と別
住宅の所有者	氏名	川西 金太郎	住宅の所有者及び建築年月が確認できる書類と整合
	住所	川西市中央町12番1号 Tel. 072-000-0000	
工事監理者 又は施工者	事務所等名	清和建设(株)	
	担当者氏名	美山 - Tel. 072-000-0000	
建築確認年月日	昭和51年 5月23日 第123号・不明		
検査済証	昭和51年10月29日 第678号・不明		
建築年月	昭和51年10月頃竣工		
形態種別	1 戸建住宅 棟数 1棟、戸数 1戸 (うち補助対象戸数 1戸)		住宅の所有者及び建築年月が確認できる書類と整合
規模 改修前：上段()書き 改修後：下段	地上 () 階 地下 () 階 塔屋 () 階 2 - -		
	建築面積 () m ² 延べ面積 () m ² 81.15 110.00		
設備要件	1 居室 2 台所 3 トイレ 4 出入口		
店舗等併用住宅の場合の規模	店舗等の用に供する部分の床面積	- m ²	延べ面積に対する すべて備えていること る部分の床面積の 割合 -
構造種別	1 木造 2 鉄骨造 3 鉄筋コンクリート造 4 鉄骨鉄筋コンクリート造 5 その他 ()		
備考			

添付書類

- ・店舗等の部分がある場合は、求積図・求積表（店舗等の部分の床面積の割合がわかるもの）

提出する日付を記入

令和〇〇年 7月 5日

「算定」を囲む

補助金 算定・精算書

住宅改修業者登録 丘住改 〇〇〇 第 〇〇100 号

所在地 川西市〇〇1丁目〇〇-〇〇

会社名 清和建設(株)

代表者名 萩原 大和

印

登録している所在地、会社名、代表者名を記入

「見積り」を囲む

下記のとおり 見積り ・ 精算 致します。

該当する補助の種類を囲む

(住宅耐震改修計画策定費補助・住宅耐震改修工事費補助)

住宅の所有者	川西 金太郎	
住宅の所在地	川西市中央町12番1号	
住宅の建て方 ^{※1}	<input checked="" type="checkbox"/> 戸建住宅 <input type="checkbox"/> 共同住宅	
(共同住宅の場合)	住戸数(a)	—戸
	うち補助対象戸数(b) ^{※2}	—戸
総工事費 (c)=(a)+(b)		3,456,000円
補助対象工事費 (a)	見積書の金額と一致	2,592,000円
その他工事費 (b)		864,000円
補助金額 ^{※3} (d)		1,000,000円

※1 住宅の建て方に 下の算定表より該当する補助金額を記入

※2 所得が12,000千円(給与収入のみの者にあつては給与収入が14,200,000円)以下の県民が所有する住宅の戸数を記入してください。

※3 住宅耐震改修工事費補助の交付申請に使用する場合は、以下の算定表に基づき算出した補助金額を記入してください。(住宅耐震改修計画策定費補助の場合は記入不要)

※ 変更交付申請の際に使用する場合は、変更前を()書きで併記してください。

【補助金額(d)の算定表】

いずれか低い額にチェックをする

区分	補助金額
戸建住宅	<input checked="" type="checkbox"/> 1,000,000円 (上限) 1,000円未満切り捨て
	<input type="checkbox"/> 2,073,000円 =対象費用(2,592,000) × 4/5
共同住宅	<input type="checkbox"/> 400,000円/戸 (上限) × ()戸
	<input type="checkbox"/> 円 =対象費用() × 1/2

【添付書類】 補助対象工事費の内容が分かる内訳書

提出する日付を記入

令和〇〇年7月5日

耐震診断報告書

川西市長様

耐震診断者の氏名・押印

耐震診断者氏名 **丸山 みどり** 印
 (1級) 建築士 (大臣) 登録第 **〇〇〇〇〇〇** 号
 建築士事務所名 **清和建设(株) 一級建築士事務所**
 (1級) 建築士事務所 (兵庫県) 知事登録第 **〇〇〇〇** 号

耐震診断の結果について、下記のとおり改修前及び改修後の耐震診断が行われた旨を確認しましたので報告します。この報告書及び添付資料に記載の事項は事実と相違ありません。

記

1	住宅の名称	川西 金太郎 様邸
	所在地	川西市中央町12番1号
2	耐震診断の方法	木造住宅の耐震診断と補強方法による一般診断
3	改修前における耐震診断結果*1	(所見) <ul style="list-style-type: none"> 土葺き瓦屋根のため、非常に重い建物である。 1階Y方向の壁量が少なく、上部構造評点が0.46となっている。 耐震診断の方法を記入
	評点	0.46 改修前の評点を記入
4	改修後における耐震診断結果	(耐震改修の方針) <ul style="list-style-type: none"> 瓦を軽量の瓦に葺き替えることで、建物の軽量化を図る。 耐力壁をバランス良く配置することにより、耐震性の向上を図る。 耐震改修とあわせて、劣化部分を補修し、耐久性を高める。 耐震改修方針を記入
	評点	1.05 改修後の評点を記入
		(具体的な補強方法) <ul style="list-style-type: none"> 耐震壁をバランスよく追加、増設する。 屋根を和瓦からスレート板瓦に葺き替え、軽量化を図る。 外壁のクラックを補修し、雨水の侵入を防ぐことにより、劣化を軽減する。 補強方法を記入
5	備考	

【添付資料】耐震診断計算書（改修前後）

- 平成12年度から14年度に実施した「わが家の耐震診断推進事業」又は平成17年度から実施している「簡易耐震診断推進事業」の診断結果を添付することにより改修前の耐震診断計算書を省略することができます。（改修後の耐震診断計算書は省略できません。）

提出する日付を記入

令和〇〇年7月5日

耐震改修工事実績公表同意書

川西市長様

住宅改修業者登録 兵住改 〇〇〇 第 〇〇100 号

所在地 川西市〇〇1丁目〇〇-〇

登録している所在地、会社名、代表者名を記入

社名

清和建设(株)

代表者名

萩原 大和

印

下記のとおり、本工事の実績を公表することについて、同意します

記

代表者印を押印

1 業者について

住宅改修業者登録番号、会社名、所在地、連絡先 (TEL)、実施件数

2 工事内容について

住宅改修業者登録番号、会社名、工事場所(市町名のみ)、補助種別、建て方、構造、築年数、階数、戸数、延べ面積、改修前評点、改修後評点、補助対象経費、工事内容、延べ面積当り評点上昇分当り補助対象経費※

※補助対象経費÷延べ面積÷(改修後評点-改修前評点)

補助事業実績報告書

令和〇〇年10月5日

川西市長様

提出する日付を記入
事業完了から30日以内

(申請者) (〒666-8501)
 住所 川西市中央町12-1
 団体名 交付申請書と同じ印鑑
 代表者名 川西金太郎 印
 (上記代理人) (〒666-0000)
 住所 川西市〇〇1丁目〇〇-〇〇
 氏名 清和建设(株)一級建築士事務所 印
 (連絡先の電話番号) 072-000-0000
 (連絡先のFAX番号) 072-000-0000

交付決定日、番号を記入

令和〇〇年7月25日付 川〇〇〇 第 34 号をもって交付決定のあった、令和〇〇年度川西市住宅耐震改修促進事業(住宅耐震改修工事費補助)を下記のとおり実施したので、川西市住宅耐震改修促進事業実施要綱第11条の規定により、その実績を報告します。

申請年度を記入

記

1. 事業の内容及び経費区分 (別記)

2. 事業の着手年月日 (令和〇〇年 8月 1日)
 令和〇〇年 8月 1日
 事業の完了年月日 (令和〇〇年 9月 20日)
 令和〇〇年 9月 25日

交付申請書に記載した日付を記入

契約日(交付決定日以降)を記入

3. 添付書類

- (1) 補助金算定・精算書(様式第耐震2号)
- (2) 交付決定通知書の写し
- (3) 耐震改修工事実施確認書(様式第耐震4号)
- (4) 耐震改修工事に係る請負契約書の写し及び工事代金領収書の写し
- (5) 兵庫県住宅再建共済制度の加入証書の写し又は加入申込書の写し
- (6) 耐震改修工事実績公表内容報告書(様式第耐震5-2号)
- (7) 委任状(代理人が申請手続を行う場合)

領収書の日付を記入

(注) 申請内容を上段に()書き、実績を下段に記入する。

(注) 着手年月日は契約日、完了年月日は費用の支払日とする。

収 支 決 算 書

1 収入の部

科 目	決 算 額	摘 要
市補助金	1,000,000 円	
自己資金	1,592,000 円	交付決定を受けた補助金額を記入
		市補助金以外の額を記入
計	2,592,000 円	

2 支出の部

科 目	決 算 額	摘 要
耐震改修工事	2,592,000 円	全体契約額 3,456,000円
		補助対象金額以外も含めた全体金額を記入 契約書・領収書の金額と一致
計	2,592,000 円	

(注) 収支の計はそれぞれ一致する。

(注) 補助金は、見込み額を記入する。

(注) 決算額は、補助対象となる額を記入すること。

(注) 支出の部の摘要欄には補助対象外も含めた額（契約額）を記入すること。

(注) 業者からのキャッシュバックやクーポン券等の実質的な値引き額は補助対象外となる。

提出する日付を記入
事業完了から30日以内

令和〇〇年10月5日

「精算」を囲む

補助金 算定・精算書

登録している所在地、会社名、代表者名を記入

住宅改修業者登録 兵住改 〇〇〇 第 〇〇100 号

川西市〇〇1丁目〇〇-〇〇

所在地

清和建设(株)

会社名

萩原 大和

代表者名

印

「精算」を囲む

下記のとおり 見積り・精算 致します。

該当する補助の種類を囲む

(住宅耐震改修計画策定費補助・住宅耐震改修工事費補助)

住宅の所有者	川西 金太郎		
住宅の所在地	川西市中央町12番1号		
住宅の建て方 ^{※1}	<input checked="" type="radio"/> 戸建住宅 <input type="radio"/> 共同住宅		
(共同住宅の場合)	住戸数(a)		戸
	うち補助対象戸数(b) ^{※2}		戸
総工事費 (c)=(a)+(b)		3,456,000	円
補助対象工事費	契約額・領収書の金額と同じ	2,592,000	円
その他工事費 (b)	補助対象となる金額を記入	864,000	円
補助金額 ^{※3} (d)		1,000,000	円

- ※1 住宅の建て方について、該当 交付決定を受けた補助金額を記入
- ※2 所得が12,000千円(給与収入のみの者にあっては給与収入が14,200,000円)以下の県民が所有する住宅の戸数を記入してください。
- ※3 住宅耐震改修工事費補助の交付申請に使用する場合は、以下の算定表に基づき算出した補助金額を記入してください。(住宅耐震改修計画策定費補助の場合は記入不要)
- ※ 変更交付申請の際に使用する場合は、変更前を()書きで併記してください。

【補助金額(d)の算定表】

区分	補助金額						
戸建住宅	耐震改修工事に要する額	50万円以上 75万円未満	75万円以上 100万円未満	100万円以上 150万円未満	150万円以上 200万円未満	200万円以上 300万円未満	300万円以上
	補助額(定額)	30万円	40万円	60万円	80万円	100万円	130万円
共同住宅	(耐震改修工事に要する額(上限80万円/戸)) × 1/2 (千円未満の端数切捨て)						

【添付書類】 補助対象工事費の内容が分かる内訳書

提出する日付を記入
事業完了から30日以内

令和〇〇年10月5日

交付決定日、番号を記入

耐震改修工事実施確認書

本工事は、令和〇〇年7月25日付 川〇〇〇 第 34 号の交付決定通知書のとおり実施しており、当該申請書に記載している改修後の耐震性能を有することを確認しましたので、補助金交付決定通知書第6項に規定する工事状況写真を添えて報告します。この確認書に記載の事項は事実と相違ありません。

確認者氏名 丸山 みどり

印

(1級) 建築士 (大臣) 登録第 〇〇〇〇〇〇 号

建築士事務所名 清和建设(株) 一級建築士事務所

(1級) 建築士事務所 (兵庫県) 知事登録第 〇〇〇〇 号

□ 工事状況写真

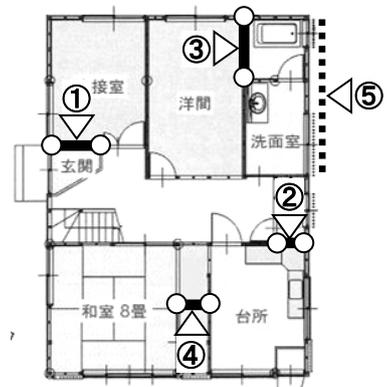
1	住宅の名称	川西 金太郎 様邸	申請書と整合
	所在地	川西市中央町12番1号	
2	工事写真撮影箇所図※		
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;"> 図面を添付し、撮影箇所を図示 次頁以降の工事写真と番号を明示 図面は別紙でも可 </div>		

※ 工事写真撮影箇所図について

- (1) 右図の例にならって撮影箇所を図示してください (別紙可)。
- (2) 補強箇所を明示し、凡例を設ける等して適宜補強方法を付記してください。
- (3) 次頁以降の工事写真には、工事写真撮影箇所図の補強箇所番号を明示してください。

※補強内容

- ① 構造用合板による壁補強
 - ② 構造用合板による壁補強
 - ③ 筋交い(たすき掛け)による壁補強
 - ④ 筋交い(片筋交い)、構造用合板による壁補強
 - ⑤ 基礎補修(エポキシ樹脂)
- ※△は施工方向を表す
※○は接合部補強を行う箇所を表す



※ 工事写真について

- (1) 工事写真は次頁様式を参考に、改修前・工事中・改修後の写真を添付してください。

例) 構造用合板による補強、接合部補強を行う場合の写真例

改修前、接合部補強 (柱頭左・柱頭右・柱脚左・柱脚右)、構造用合板 (受材等設置、合板設置)、仕上

該当の工事内容をチェック

提出する日付を記入
事業完了から30日以内

令和00年10月5日

耐震改修工事実績公表内容報告書

川西市長様

住宅改修業者登録 **兵住改 000** 第 **00100** 号

所在地 〒**666-0000**

川西市001丁目00-00

会社名 **清和建设(株)**

代表者名 **萩原大和**

連絡先(TEL) **072-000-0000**



下記のとおり、本工事の実績について、報告します。

記

①	工事場所(市町名のみ)	川西市
②	補助種別	<input checked="" type="checkbox"/> 住宅耐震改修工事費補助 <input type="checkbox"/> 簡易耐震改修工事費補助 <input type="checkbox"/> 屋根軽量化工事費補助
③	建て方	<input checked="" type="checkbox"/> 戸建住宅 <input type="checkbox"/> 共同住宅
④	構造	木造 竣工からの経過年数を記入
⑤	築年数	築42年
⑥	階数	地上 2 階 地下 - 階
⑦	戸数	1 戸 評点が交付申請時と変わる場合は、変更後の診断書を添付
⑧	延べ面積 (㎡)	110.00 ㎡
⑨	改修前評点	0.46
⑩	改修後評点	1.05
⑪	補助対象経費 (円)	2,592,000 円 該当の工事内容をチェック
⑫	工事内容	<input checked="" type="checkbox"/> 基礎、柱、はり、耐力壁等の補強工事 <input type="checkbox"/> 屋根軽量化工事 <input type="checkbox"/> 耐震改修以外の工事(補助対象経費に含んでいる場合のみ)
⑬	延べ面積当り評点上昇 分当り補助対象経費※	39,938 円 小数点以下は四捨五入

※補助対象経費(⑪)÷延べ面積(⑧)÷(改修後評点(⑩)-改修前評点(⑨))

年 月 日

日付は空欄

補助金請求書

川 西 市 長 様

住 所 **川西市中央町12-1**

氏 名 **川西 金太郎** 印

注) 交付申請書と同じ印鑑 (訂正印も含む) を押印してください。

交付申請書と同じ印鑑

下記のとおり、補助金を精算(概算)払いによって交付されたく、川西市住宅耐震改修促進事業実施要綱第 14 条第 1 項(第 2 項)の規定により請求します。

記

1. 請求金額 金 **1,000,000** 円也

補助金交付決定額 _____ 円 (概算払のとき)

補助金確定額 **1,000,000** 円 (精算払のとき)

既受領額 _____ 円

今回請求額 **1,000,000** 円

補助金額を3ヶ所に記入

<根拠> 補助金交付決定通知 [第 号] (概算払のとき)

年 月 日 [記入不要]

補助金交付決定変更通知 [第 号] (")

年 月 日 [記入不要]

補助金確定通知 [第 号] *補助金確定通知書の写しを添付した場合は記入不要

年 月 日 [記入不要]

2. 振込先

金融機関	金融機関名 : かわにしいけだ銀行						
	支店名 : 川西能勢口支店						
口座の種別	普通 ・当座 (該当を○で囲む)						
口座番号	1	2	3	4	5	6	7
口座名義人	(フリガナ) カワニシ キンタロウ						
	川西 金太郎						

○で囲む

申請書名義の口座に限る

注) 口座名義人は交付申請書と同じ名前を記入してください。